

平成29年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証シート

全体の概要

加美	小学校	児童数	89
----	-----	-----	----

平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.72	18.21	31.40	38.62	50.43	9.53	149.74	22.96	51.91
大阪市	16.49	19.23	32.34	39.54	49.98	9.37	149.36	22.61	52.79
全国	16.51	19.92	33.15	41.95	52.24	9.37	151.71	22.53	54.16
女子	14.19	18.86	34.17	37.76	37.98	9.72	147.41	15.00	53.21
大阪市	16.18	18.20	37.06	37.88	39.64	9.60	143.32	14.07	54.58
全国	16.12	18.81	37.43	40.06	41.62	9.60	145.47	13.94	55.72

結果の概要

男子は、「ソフトボール投げ」、女子は、「上体起こし」「立ち幅とび」「ソフトボール投げ」が全国平均を上回っている。また加えて、男子が、「20mシャトルラン」「立ち幅とび」について大阪市平均を上回っている。男子においては、「長座体前屈」「上体起こし」「50m走」が大きく下回っている。女子は、「50m走」「握力」「長座体前屈」が大きく下回っている。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

これまで、楽しく運動に取り組む子どもを育てることをめざして、授業実践に取り組んできた。学習活動における場の工夫を行い、仲間とともに取り組む中で、児童が主体的に課題解決に向けて、話し合いをしながら、活動に取り組めるように、授業改善に努めてきた。

また、月1回の運動集会、全校かけ足週間、かけ足大会、全校なわとび週間等の取組を実践してきた結果、運動に親しむ児童が増えている。

5年生は、休憩時間・放課後等に、積極的にドッジボールやバスケットボールを行う等、身体を動かすことが好きな児童と、運動することに苦手意識を持ち、休み時間等にも教室など校舎内で静かに過ごし、あまり身体を動かさないといった児童の二極化が見られる。

今後は、これまでの取組を継続するとともに、多様な動きをつくる運動や体力を高める運動の実践に取り組む。特に、筋力・筋持久力・全身持久力を養う運動を体育科の授業を中心にしながら、他の活動時間にも意識的に取り入れていくようにする。